

民間企業・団体等 連携先リスト(肥料)

都道府県	名称	事業内容	普及組織と連携できるサービス	窓口	連絡先	普及組織へのメッセージ
岩手県	株式会社 渡嘉商店	<ul style="list-style-type: none"> <li>農業用資材販売(肥料、土壌改良材、培土、飼料、農薬、ハウス資材)</li> <li>土壌分析</li> <li>米穀の集荷、検査、販売</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>肥料メーカー、農薬メーカーの技術スタッフの協力による、年6回の稲作講習会。(現地指導も含めた)</li> <li>土壌分析結果を基にした施肥指導および栽培指導。</li> <li>メーカーと連携し新商品、新技術の農業者への提供。</li> <li>現地視察、現地指導。</li> <li>集荷した玄米の食味、整粒歩合の測定。</li> </ul>	株式会社 渡嘉商店 営業部	0198-22-2155	肥料メーカー、農薬メーカー、商社との協力により各農家毎に適した資材、情報を提供する事ができます。
	岩手県肥料商協議会	<ol style="list-style-type: none"> <li>全肥商連主催の施肥技術指導者「施肥技術マイスター」の拡大と養成とフォロー。</li> <li>農水、県が発信する政策・技術等の情報収集と会員への発信。</li> <li>肥料に関わる県農林水産部の各部署、県警本部等の情報交換。</li> <li>情報伝達、事務のスリム化の推進と研究。</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>県農業技術普及課と連携して土壌診断や施肥技術、情報交換を行う。</li> <li>当協議会主催の講演会・研修会を県の関連部局と協力し、農業団体や生産者及び消費者へ、肥料の正しい知識の情報提供をする。</li> <li>普及組織の情報の提供の伝達にお手伝いができます。</li> </ul>	事務局 (株)森	019-635-3511	会員毎にたくさんのメーカーと商品、その技術を持っています。得意作物や技術ノウハウを生かし、地域にあった栽培方法や施肥技術を生産者に提供しています。普及組織の情報の提供の伝達に活用できます。
	株式会社 森	<ul style="list-style-type: none"> <li>農業用資材販売(肥料、土壌改良材、農薬、資材)</li> <li>米穀集荷販売</li> <li>飼料販売(牛鶏配合飼料)</li> <li>園芸用品販売</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>土壌分析結果に基づく施肥設計。</li> <li>作物の生育診断に基づく、追肥アドバイスを行っている。</li> <li>生産者対象に肥料・農薬の研修会を実施。</li> <li>県からの農業情報を生産者に伝達。</li> </ul>	営業	019-635-3511	メーカーと商社が商品や技術を持っています。作物や作型の技術ノウハウを生かし、地域や土壌にあった栽培方法や施肥技術を生産者に提供しています。普及組織の情報の提供の伝達に活用できます。

都道府県	名称	事業内容	普及組織と連携できるサービス	窓口	連絡先	普及組織へのメッセージ
宮城県	フクダ物産株式会社	<ul style="list-style-type: none"> <li>農業用資材販売（肥料、土壌改良材、農薬、ハウス資材）</li> <li>日射比例型自動灌水栽培システム施工販売</li> <li>米穀集荷販売</li> <li>青果物集荷販売</li> <li>飼料販売（圧パン大麦、圧パンとうもろこし、圧パン飼料米）</li> <li>造園・緑化資材販売（屋上緑化、壁面緑化、防草シート等）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>土壌分析結果に基づく施肥設計アドバイスを行っている。</li> <li>作物の生育診断に基づく、追肥アドバイスを行っている。</li> <li>土作り、育苗等作物栽培全般に係わる講習会を要望に応じて開催している。（メーカー技師、社員による）</li> <li>農業者に対し飼料用もみ、飼料用玄米の契約先を紹介しており、取組から7年の実績を持つ。</li> <li>卸売業として販売ルートを通じ、普及情報を広く案内可能。</li> <li>新規肥料の実証試験に協力できる。（各メーカーからの資材、情報の提供、現地調査）</li> </ul>	穀肥部	022-288-6438	<ul style="list-style-type: none"> <li>肥料メーカー、商社との連携により、産地に役立つ資材、情報の提供が可能です。特に全国を巡回しているメーカー専門技師による講習会は栽培技術向上に一見の価値あり。（水稻、野菜、花卉、果樹、芝等）</li> <li>飼料用米の作付需要に対応できるとともに飼料米加工品の需要にも対応可能。</li> </ul>
	ワタヒョウ株式会社	<ul style="list-style-type: none"> <li>肥料メーカー、商社との連携により、産地に役立つ資材、情報の提供が可能です。特に全国を巡回しているメーカー専門技師による講習会は栽培技術向上に一見の価値あり。（水稻、野菜、花卉、果樹、芝等）</li> <li>飼料用米の作付需要に対応できるとともに飼料米加工品の需要にも対応可能。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>メーカーと連携し、農業者向けの稲作講習会を年1回開催しています。</li> <li>土壌診断結果を素に、施肥指導を行っています。</li> <li>農業者に対して、施肥技術の指導を行っています。</li> <li>新規肥料、農薬の試験に協力しています。（メーカーからの資材供与、現地調査）</li> <li>野菜の生育アドバイスや指導を行っています。</li> <li>販売ルートを通じた農業者への情報提供に協力できます。</li> </ul>	農材事業部	0226-23-6820	<ul style="list-style-type: none"> <li>指導者の殆どが農家であり、その時々に応じた的確なアドバイスができます。</li> <li>メーカーとの連携を活かし、地域に役立つ情報提供ができます。</li> </ul>
	株式会社福田商会	<ul style="list-style-type: none"> <li>飼料の製造（大麦、とうもろこし、飼料用米各種）</li> <li>飼料原料の購入（飼料用米）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>飼料用もみ、玄米の売買契約を農業者と7年以上実施している。</li> <li>現在一部畜産農業者とクラスター協議会を立ち上げ、畜産経営の安定化に貢献している。今後も貢献が可能です。</li> <li>畜産農業者および飼料米を含む作物栽培農業者双方とのつながりを通じ、現実的な普及情報提案活動が可能です。</li> </ul>	業務部	022-288-6439	<ul style="list-style-type: none"> <li>原料として飼料用米だけでなく、国産とうもろこし、国産大麦の購入が可能であり、農業者の作付需要に応えることができます。</li> <li>飼料米の加工には7年間の取組実績とノウハウがありますので、実需者に必要な情報が提供できます。</li> </ul>
山形県	全肥商連山形県部会	<ul style="list-style-type: none"> <li>肥料販売業に関する指導及び資格制度推進（施肥技術マイスターほか）</li> <li>肥料販売に係る情報提供</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>土壌分析 化学的根拠と経験に基づいき植物が健康に生育するための処方箋の提案します。</li> <li>県内地域・作物に適合した肥料の開発提案を行います。</li> <li>機能性肥料などの効果試験また説明会をメーカーと共同で行う事が出来ます。</li> </ul>	全肥商連山形県部会事務局（イノチ才東北(株)） ・浅沼	023-633-3840	年1回、部会員に県農林部より予算（補助金）の説明や取組、方針などを発表して頂きたい。

都道府県	名称	事業内容	普及組織と連携できるサービス	窓口	連絡先	普及組織へのメッセージ
福島県	全肥商連 福島県部 会	肥料販売商業者の連携強化、経営者並びに従業員等の資質向上支援事業（行事）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎年9月と2月に団体関係者を対象とした技術向上講習会・講演会を開催しており、近年は「普及指導員・試験研究職員」の方々に加え、農業者も受講できる体制を確保しております。</li> <li>・毎年7月に県部会の支部単独または複数支部合同主催による団体関係者を対象とした水稻生育管理等現地指導講習会を福島県農業総合センター本所・支所ごとに開催し県の試験研究職員と技術交換を行っている。</li> <li>・また、部会員の一部企業に於いては自社土壌分析施設を活用し、農業者圃場の土壌診断を行い、診断結果に基づく施肥設計の提供による合理的な農業経営への助言を行っております。</li> </ul>	部会事務局 福島市中 町5番2 1号	024- 522- 2655	毎回、著名な講師を迎えて開催しておりますので、是非、ご受講をお願い申し上げます。
群馬県	全肥商連 群馬県部 会（農業 技術員 会）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・肥料行政への協力（県が推進する諸施策に協力し、本県農業の発展のための肥料流通を図り、併せて商系の組織力の強化を図る。）</li> <li>・会員への指導及び教育事業（施肥技術講習会等を通じて、会員の施肥、栽培技術の向上を図るとともに、農業者への営農指導を行う。）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎年、県支部と農業技術員会の連携のもとに「施肥技術講習会」「現地研修会」を実施している。「施肥技術講習会」においては、県農政部技術支援課、各地域農業事務所の職員の参加を得て、県からの技術指導、情報提供を受けている。</li> <li>・また、「現地研修会」においては県農業技術センター、普及センター等の協力、指導のもと水稻・野菜・本県特産のこんにゃく等の施肥技術について現地研修を実施しており、会員の施肥・栽培技術の向上を図ることにより、農業者へ技術提供をすることができる。</li> </ul>	事務局	027- 289- 8423	普及組織からの指導、助言より会員の施肥・栽培技術の向上が図られており、会員から地域農業者への営農指導等を通じて、本県農業の発展に寄与したい。
新潟県	全肥商連 新潟県部 会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・肥料販売業に関する指導及び教育</li> <li>・肥料販売業に関する情報 又は資料の収集及び提供</li> <li>・肥料販売業に関する調査研究</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県内全域を地域に適合した商品の提案、説明を行います。</li> <li>・水稻、園芸、施設園芸、果樹等の土壌診断をもとに、適切な施肥設計を行います。</li> <li>・現地圃場の確認をし、適切な施肥指導を行います。</li> <li>・圃場の施肥作業及び除草作業等の代行作業を行います。</li> </ul>	株式会社 ネイグル 新潟 代表取締 役社長 五十嵐康 之	025- 274- 7151	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「施肥技術マイスター」を生産現場普及・指導のサポーターとしてご活用頂けるように、今後も研鑽を積んで参ります。</li> <li>・普及員様との情報交換の場をお願い致します。</li> </ul>

都道府県	名称	事業内容	普及組織と連携できるサービス	窓口	連絡先	普及組織へのメッセージ
静岡県	静岡県肥料商業組合(全国肥料商連合会静岡県支部)	<ul style="list-style-type: none"> <li>肥料販売業に関する指導及び教育</li> <li>肥料販売業に関する情報又は資料の収集及び提供</li> <li>肥料販売業に関する調査研究</li> <li>組合員の福利厚生</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>本組合では昭和45年から平成22年まで、全国肥料商連合会の委任を受け、県農林技術研究所のご協力の下、組合員に対し講習会、検定試験を実施し、技術の向上に努め、施肥技術指導員を認定しました。</li> <li>平成23年全肥商連本部が法人化した機会に、全肥商連が農林水産省の後援を受け「施肥技術マイスター制度」を立ち上げ、静岡県肥料商業組合でも講習会、検定試験を実施し、現在197名の会員が、前記「施肥技術指導員」又は「施肥技術マイスター」として登録されています。</li> <li>なお、平成26年8月に静岡市で実施した講習会には、静岡県経済産業部農業振興課のご理解のもと3名の普及指導員に受講いただきました。</li> <li>当組合では他に、県、試験研究機関等のご指導とご協力のもと、施肥合理化推進事業として県肥料商中央研修会、肥料商セミナー、専門研修会、支部別経営技術研修会等を実施し、適肥栽培を目指しています。</li> <li>上記研修を積んでいる「施肥技術指導員」又は「施肥技術マイスター」登録者は、日々営業活動の中で農業者との接点が多く、県から農業者向けに発信される各種案内、情報等について、適切に伝達、提供する事が可能です。</li> <li>営業活動を通じて入手した地域現場の営農情報や課題等についても、農業者から直に聴取することができ、県への報告、連絡、相談等可能です。県と生産現場をつなぐパイプ役としての役割は可能な立場にあります。</li> </ul>	事務局	054-251-3875	「施肥技術マイスター」を生産現場普及・指導のサポーターとしてご活用頂けるように、今後とも研鑽を積んで参ります。
愛知県	全肥商連愛知県支部	<ul style="list-style-type: none"> <li>商系肥料業者への行政・試験研究機関・県立農業大学校の最新情報の提供</li> <li>商系業者の連携強化に向けた情報交換会</li> <li>商系業者のための民間農業事情の研究会</li> <li>海外農業事情の句集会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>商系業者による農家の土壌分析の実施及び施肥設計アドバイスの実施。</li> <li>商系業者による農家への最新技術の技術指導。</li> <li>愛知県の実施している環境保全型農業への情報提供。</li> <li>愛知県の農薬適正販売・使用対策協議会との連携。</li> </ul>	全肥商連愛知県支部(事務局：小木曾)	052-551-8681	・愛知県農業の更なる活性化の為、新産地育成(薬草栽培等)に行政・普及機関と連携して活動してゆきたい。

都道府県	名称	事業内容	普及組織と連携できるサービス	窓口	連絡先	普及組織へのメッセージ
三重県	全肥商連三重県部会	<ul style="list-style-type: none"> <li>農業用資材販売（肥料、農薬、種苗、ハウス資材、農機具等）</li> <li>土壌分析、施肥設計</li> <li>農産物集荷、販売など</li> </ul>	<p>1. 取組への背景 従来より、三重県部会と県関係機関（植物防疫協会、農業研究所他）とは良好な関係にあり、肥料高騰対策事業の際に、県、全農三重、三重県肥料商業組合と連携し協議会を設置対応した経緯有り。平成27年度全肥商連本部事業のバックアップもあり、普及センター協力の下実証展示圃試験を実施した。</p> <p>2. 実証展示補（テーマと目的） A展示圃・・・普及センター B展示圃・・・部会担当者 + 普及センター ①A：被覆殻の残留しない「環境保全型水稻一発肥料」の実証、②A：県産ブランド米「結びの神」施肥設計・基準タンパクの実証、③B：直播水稻栽培に向く肥料選定と実証、④B：中干し時の倒伏軽減、食味向上実肥の同時期施用の実証、⑤B：県特認飼料米「あきだわら」向け肥料選定と施肥量の実証、⑥B：小麦栽培における一発型肥料の実証、⑦B：大豆における追肥効果の増収の実証 上記7テーマは、県の緊急課題（環境保全、施肥設計の確立、転作作物の高品質、増収）であり、行政からも高い評価を得た。</p> <p>3. 検討会など 各展示補とも事前設計検討会、関連検討会、現地検討会を普及センター、植防協会、部会員3者間で計8回実施。</p> <p>4. 成果と検討事項 上記展示圃は県植防協会刊行の肥料・農薬展示圃に掲載されることで、普及指導員に商系の商材を認識して頂き、生産者へ試験資材の推奨を行って頂くなど波及効果が見られた。また、「あきだわら」の実証試験については不十分な結果となり、28年度も施肥設計を変え継続試験を実施している。</p>	三重県部会事務局（上野、佐久間）	0592-25-5341	<ul style="list-style-type: none"> <li>従来から行政には、県部会総会、研修会、講習会などに出席頂き、情報提供や技術指導を仰ぎ良好な関係を築いてきた。</li> <li>しかし商系として実証展示圃を使用した公的試験に参加することは少なく、普及センターから生産者へ紹介する資材も少なく、系統商材に偏った傾向であった。</li> <li>今回の公的試験を通じ、普及センターからの適切なアドバイスを頂いたり、試験後の生産者への指導に本試験資材を推奨して頂くことで、改めて中立な立場であること再認識するもの。</li> <li>今後この経験を活かし、行政の公募にも協議会メンバーとして参画し、普及センターと連携強化を図りたい。普及組織からも、更なる県部会へご理解とご協力を願いたい。</li> </ul>
滋賀県	滋賀県肥料商業組合	<ul style="list-style-type: none"> <li>農業用資材販売（肥料、農薬、種苗、ハウス資材等）</li> <li>土壌診断</li> <li>施肥設計</li> <li>現地視察、アドバイス</li> <li>施肥作業代行</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>県内全域を地域に適合した商品の提案、説明を行います。</li> <li>水稻、園芸、施設園芸、果樹等の土壌診断をもとに、適切な施肥設計を行います。</li> <li>現地圃場の確認をし、適切な施肥指導を行います。</li> <li>圃場の施肥作業及び除草作業等の代行作業を行います。</li> </ul>	滋賀県肥料商業組合	0748-23-5588	<ul style="list-style-type: none"> <li>今後の業界方向性を見極め、低コスト型や高付加価値農産物型、環境こだわり農産物型、有機JAS対応型など、あらゆる生産者のニーズに対応します。</li> </ul>
兵庫県	全肥商連兵庫県部会	肥料販売商業者の連携強化、農業情勢情報収集及び啓発活動、施肥指導研修会の開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>毎年9月に兵庫県農林水産技術総合センターとの連携を取りながら、技術向上のための講習会・講演会を開催している。「施肥マイスター」資格の取得を奨励している。</li> <li>また、部会員の各企業に於いては圃場の土壌診断を行い、診断結果に基づく施肥設計の提供による合理的な農業経営への助言を行っております。</li> </ul>	兵庫県部会事務局	078-681-3101	<p>毎回、著名な講師を迎えて開催しておりますので、開催時には、是非、ご出席をお願い申し上げます。</p>

都道府県	名称	事業内容	普及組織と連携できるサービス	窓口	連絡先	普及組織へのメッセージ
奈良県	奈良県肥料商業組合	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農業関連資材販売（肥料・農薬・資材等）</li> <li>・肥料販売業に関する指導及び教育</li> <li>・肥料販売業に関する資料の収集及び提供</li> <li>・組合員の福利厚生と親睦</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行政（県農業水産振興課）と全肥商連を両輪に、県下の友好団体奈良県農薬商業組合及び奈良県毒物劇物取扱者協会と連携を密にし、奈良県農業のハブになりパイプ役になる事を目指す。</li> <li>・組合として不要又は廃棄農薬を年1度回収し産廃業者へ処分委託しており、普及組織からのご依頼あれば対応致します。</li> <li>・毎年2月に実施される奈良県毒物劇物取扱者試験受講者に対し、試験対策講習会を開催しております。</li> <li>・組合員減少する中組織維持を図る為、中途半端な土作りではなく確信を持った指導と効果の高い堆肥を斡旋し、生産者に喜ばれております。</li> <li>・全肥商連主催の行事に毎年参加し、他府県の同業者と情報交換に努め組合員へ還元しています。</li> <li>・施肥技術マイスター取得を奨励し、組合員のレベルアップと知識の向上に努めています。</li> </ul>	松本肥料店	0743-66-0045	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地産地消をモットーに儲かる農業を目指す若い指導者育成の為、行政・全肥商連からの情報をより有効活用し友好団体と連携・連帯の下、具体的な施策の受け皿にならんとすることを目指しています。過去の奈良県農業の輝かしい実績を再検証し、その精神と技術力を次世代に繋げる役割が、今を生きる我々の最大の責務だと考えております。</li> </ul>
岡山県	岡山県部会 西日本日紅(株) 日植アグリ(株) 両備産業(株) 山陽薬品(株)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農業用資材販売（肥料、農薬、種苗、農業資材など）</li> <li>・土壌分析、施肥設計</li> </ul>	<p>〈土づくり講習会開催〉 開催日：平成27年9月8日 場 所：岡山県農林水産総合センター</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講 師：県農林水産総合センター農業研究所 大家 理哉氏 テーマ：「岡山県における農耕地土壌の実態と今後の土づくり」</li> <li>・講 師：東京農大名誉教授 後藤 逸男氏 テーマ：「土壌病害から見直す土づくり」</li> </ul> <p>受講者：64名（内訳：普及職員18名、農大生9名、全肥商連 会員37名）</p> <p>岡山県農林水産部農産課のご協力の下、官民連携による講習会を開催した。普及職員からも好評で、シリーズ化して進めていきたい取組。</p>	（事務局） 西日本日紅(株) （総務・経理部）	086-296-6755	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講習会開催時何名かの出席者と名刺交換したが、その後連携した取組みはない。</li> <li>・部会会員は日頃営業で末端巡回をしており、生産者との接点は多く、生産者訪問時行政の通知などを説明することは可能なポジションにある。</li> <li>・普及組織と情報交換等できれば、行政が求められることの中で、出来ること出来ないことが具体的に見えるのではないかと考えます。</li> </ul>
徳島県	全肥商連徳島県部会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農業用資材販売（肥料、農薬、種苗ハウス資材、農機具等）</li> <li>・土壌分析、施肥設計</li> <li>・農産物集荷、販売等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・土壌診断結果に基づく農業者に対する施肥指導を行っています。</li> <li>・新製品情報について、開発メーカーの協力を得ながら説明会を開催できます。</li> <li>・新製品の検証試験に協力（メーカーからの資材供与・現地調査）ができます。</li> <li>・販売ルートを通じた農業者への情報提供に協力ができます。</li> <li>・農業界のコーディネーターとして関連業界団体や系統組織と連携して協力のお手伝いができます。</li> </ul>	県部会事務局中西所長（奥村商事）	088-692-8828	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長い歴史を通じて育んできた農業者との深い絆を活かして、産地の課題解決に役立つ資材情報を提供できます。</li> <li>・土壌診断結果に基づく適正施肥の指導に対応できます。</li> </ul>

都道府県	名称	事業内容	普及組織と連携できるサービス	窓口	連絡先	普及組織へのメッセージ
香川県	全国肥料商連合会 香川県部会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農業資材販売（肥料、農薬、土壌改良資材、種子、種苗、ハウス資材等）</li> <li>・土壌診断</li> <li>・施肥設計</li> <li>・栽培指導</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・土壌診断に基づく施肥設計、施肥指導、栽培アドバイス。</li> <li>・メーカー、商社と連携し生産者向けの講習会、情報の提供。</li> <li>・新規肥料、農薬の栽培試験に協力。</li> <li>・「施肥技術マイスター」の取得を全面的にバックアップ。</li> <li>・県農政水産部の協力を得て会員の技術向上を目指して研修会を開催。</li> </ul>	事務局 （株）石原林造商店	087-821-7168	<ul style="list-style-type: none"> <li>・土壌診断に基づく適正な施肥、栽培指導に対応します。</li> <li>・県、メーカー、商社等の協力を得て、低コスト、環境、高収益作物生産に対応した資材、情報を生産者に提供が可能。</li> </ul>
高知県	全肥商連 高知県部会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農業用資材販売（製造、肥料、農薬、種苗、ハウス資材等）</li> <li>・土壌診断に基づく施肥設計</li> <li>・現地視察、アドバイス</li> <li>・施肥作業代行</li> <li>・米穀集荷販売</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎年6月、高知県農業関係組織と農薬メーカー及び卸商との合同研修会を開催しています。</li> <li>・高知県の次世代型環境制御技術（炭酸ガス、日射量、水分など）の「高知県版技術」普及の為、関連組織との合同研修会を2017年2月に開催しました。</li> <li>・トマト大型ハウスの見学視察コースは全国から来場しています。</li> <li>・土壌診断に基づく施肥設計や作物の生育診断に基づく栽培アドバイスをを行っています。</li> </ul>	事務局： 清和肥料工業株式会社 四国営業所 横山	088-847-2295	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高知県の農業従事者の所得向上と省力化にむけた次世代型栽培技術を広く普及することに関連組織と連携強化をはかっていきたいです。県内に留まらず全国各地からの御指導を広くお願い申し上げます。</li> </ul>

都道府県	名称	事業内容	普及組織と連携できるサービス	窓口	連絡先	普及組織へのメッセージ
福岡県	万来屋物産(株)	<ul style="list-style-type: none"> <li>農業用資材販売(肥料、農薬)</li> <li>土壌診断</li> <li>施肥設計</li> <li>栽培指導</li> <li>玄米の買取と白米の販売</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>土壌診断結果に基づく農業者に対する施肥指導や栽培指導。</li> <li>新規の肥料・農薬について開発メーカーに代わって説明会を実施できる。</li> <li>新規の肥料・農薬について実証試験に協力(メーカーからの資材提供、生育調査)ができます。</li> <li>販売ルートを通じた農業者への情報提供(肥料、農薬、講演会・セミナーへの動員、公的機関の農業支援策等の連絡説明)ができます。</li> <li>農業者から玄米の買取ができます。</li> </ul>	肥料農薬部長 木下久廣	0942-44-6101	<ul style="list-style-type: none"> <li>開発メーカーとの幅広いネットワークを生かして産地の課題解決に役立つ資材情報を提供できます</li> <li>土壌診断結果に基づく適正施肥の指導や栽培指導ができます</li> </ul>
	(株)清商	<ul style="list-style-type: none"> <li>農業用資材販売</li> <li>土壌診断</li> <li>施肥設計</li> <li>米加工品・飼料米流通</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>施肥設計(土壌診断)</li> <li>肥料説明会</li> <li>農業者、肥料流通業者への情報提供</li> </ul>	人見	0942-43-7794	-
	全肥商連福岡県部会 武藤農商(株)	<ul style="list-style-type: none"> <li>農業関連資材販売(肥料、農薬、資材など)</li> <li>米・麦・大豆集荷販売</li> </ul> <p>全肥商連会員 全集連会員</p>	<p>「大和五石研究会」開催            会員：農業者、肥料・農薬卸、メーカー(会員数32名)            行政：柳川市役所、南筑後普及センター</p> <p>【研究会概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1960年発会后56年継続経過。発会当時会員数は100名を超えていたが高齢化、農業人口減により減少。</li> <li>年間行事は次の通り。                4月 定期総会                5月 麦作品評会(立毛)                6月 水稻育苗品評会                9~10月水稻坪刈り品評会                11月 大豆品評会(立毛)</li> <li>研究会会員から試験圃場提供頂き、同社は事務局として取りまとめ、行政との連絡役を務める。</li> <li>定期的に普及センター職員、研究会会員、事務局が試験圃場巡回。各作物の生育状況見ながら普及センター職員より指導を受け、生育向上に繋げている。</li> <li>また同様に現地圃場巡回時、生育状況調査記録し、翌年の定期総会時公表、表彰を実施。</li> </ul>	武藤農商(株)	0944-76-3011	<ul style="list-style-type: none"> <li>当地は土地利用型作物(米・麦・大豆)を栽培しているが、農地の利用率(200%)を高め、自給率向上に努めている。</li> <li>普及指導センターからは適切な技術指導を頂いており、収量、品質向上とともに圃場管理、環境保全への配慮も努め、大変感謝している。</li> <li>しかし当研究会以外では圧倒的に系統組織との連携が強く、情報提供量の不足を感じる。作物栽培暦の提供など、要求しなければ入手できないなど、公平な対応をお願いしたい。</li> </ul>

都道府県	名称	事業内容	普及組織と連携できるサービス	窓口	連絡先	普及組織へのメッセージ
佐賀県	九州日紅株式会社	農業用資材卸売（肥料・農薬・種苗・ハウス資材他）	<ul style="list-style-type: none"> <li>肥料・農薬についての新情報をメーカーに代わって説明会が実施できます。</li> <li>新規肥料・農薬の現地実証試験の実施及び調査実証。</li> <li>販売店を通じ農業者への情報提供の実施施肥防除暦の作成。</li> </ul>	佐賀営業部（今坂靖之）	0952-51-3121	販売店を通じての肥料・農薬・資材についての確かな情報の提供を行い、儲かる農業への手助けをテーマに活動しています。
	筑紫アグリ株式会社	農業用資材販売（肥料・農薬・農業資材他）	作物別の防除暦を作成、配布し、各機関（防除センター等）からの情報を活用しながら現地視察によりの確かな防除説明を行っています。	佐賀営業所（田原弘久）	0952-51-3128	土壌診断による施肥管理や肥料農薬の講習会や現地研修会を実施しています。
	合資会社宮原商店	<ul style="list-style-type: none"> <li>肥料 卸、小売</li> <li>農薬 小売</li> <li>資材 小売</li> <li>種苗 卸、小売</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>土壌分析</li> <li>土壌診断結果の解析及びそれに基づく施肥設計</li> <li>肥料情報の説明会の開催</li> <li>農薬情報の説明会の開催</li> <li>新規肥料などの試験及び資材供与試験の調査</li> <li>販売ルートを通じた農業者への情報提供</li> <li>農薬の体系処理へのアドバイス（如何に少ない散布回数で最大の効果を上げることが出来るか）</li> </ul>	宮原茂行 古賀峻介	0952-23-0551	JA以外の肥料の情報提供及び産地の問題解決に結びつく肥料の施肥方法などの情報提供「弊社の肥料を使えば減肥ができる」をテーマに活動しています。
熊本県	全国肥料商連合会熊本県部会	<p>H29年4月現在 部会員数66社</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>農業生産資材販売（肥料、農薬、種苗、ハウス資材等）</li> <li>土壌分析、診断</li> <li>施肥設計</li> <li>栽培アドバイス</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>土壌分析、診断をもとに各作物の施肥指導、栽培指導を行います。</li> <li>安心、安全な農産物の栽培の為に適切な生産資材を提供し、高品質な農産物の安定的な生産にアドバイスを行います。</li> <li>普及組織、指導機関と連携を取り新技術の普及、推進活動を行います。</li> </ul>	[事務局] 積水ヒノマル(株)熊本支店 (担当：徳永)	096-372-5110	土壌分析に基づく施肥指導により省力化、コスト低減を目指し、安心して安全かつ高品質な農産物の栽培を永久的に継続できる様にサポートを実践します。
宮崎県	全肥商連宮崎県部会	<ul style="list-style-type: none"> <li>肥料販売業者の資質向上と連携強化</li> <li>地域農業者への施肥栽培指導並びに各種情報の提供</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>毎年、関係団体者を対象とした施肥技術講習会を開催し、土壌・肥料・栽培技術のスキルアップを図っています。連携できるサービスとしては 土壌診断結果を基にした施肥アドバイス、生育診断に基づく栽培指導、土づくりに関する各種アドバイスが可能です。</li> <li>また、新規作物や新規肥料・改良剤等の実証試験に協力できます。会員のネットワークを通じて 農業者へ優良情報の提供や合理的な農業経営への助言を行うことが可能です。</li> </ul>	県部会事務局 (資)菊池商店 部会長 菊池、事務局高橋	0985-24-1567	従来は系統組織以外の肥料・資材での指導を主に行って参りましたが、地域農業の更なる発展のために普及センターとの連携を図らせていただきご指導を仰ぎながら農家所得の向上に寄与できればと考えています。